

《 やってみよう③ 》

5月1日版

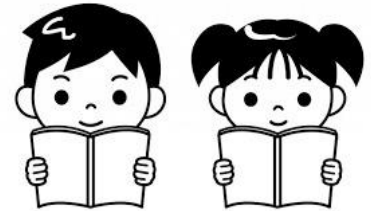
* こくごのきょうかしよ

14・15ぺえじ 「えんぴつと なかよし」

- ① おうちのひとといっしょに、よんでみよう。
- ② えんぴつはただしくもっていますか。もってみましょう。
(ふでばこにはいっている、あおいもちかたくんをつけると、もちやすいです。)
- ③ ただしいしせいで、つくえにむかっていますか。
- ④ きょうかしよのなぞりがきを、ていねいにやってみよう。

22・23・24ぺえじ 「うたに あわせて あいうえお」

- ① おうちのひとといっしょに、よんでみよう。
- ② ひとりでよめるように、れんしゅうしてみよう。
よいしせいで、よめていますか。



26ぺえじ 「あさの おひさま」

- ① おおきなこえで よもう。

* おりがみでつくってみよう

- ① かどやはじをきちんとそろえて、なにかおってみよう。
- ② できるようになったら、おうちのひとと、つるをおってみよう。
むずかしいけれど、ちゃれんじしてみよう。



〔お家の方へ〕

* お家でもなぞり書きや色塗り等に取り組んでいただいていることと思います。

この時期のなぞり書きや色塗りは、今後学習するひらがなやカタカナ、漢字をていねいに書いていく為の練習です。線からはみ出ない、すき間なく塗るなどは、鉛筆を上手に動かす練習になり集中力もつきます。そして、簡単なプリントでも丁寧に書く習慣がついていると、難しい漢字の書き取り練習も丁寧に出来るようになります。スポーツでも勉強でも基礎がしっかり出来ている子は上達も速く、上手になります。学校が始まってから、がんばっていけるために、簡単でもしっかり取り組んでほしいと思います。

* 折り紙やあやとりの練習は、指先を使うので時間のあるこの時期に、ぜひ練習しておいてほしいと思います。神経の末端である指先を使うことは、体の様々な部分の成長・発達にとっても大切なことです